



憧れのあの執事とお嬢様は

窓を握って昏しましたよ

主従どんぶりごちそうさま♪

めてのチ●ホに
よーみしんしん♪

お嬢様の
ビッチ

ボクのチンカス掃除機

——本当に内緒にしてくれているんだな？
ボクをしつこくストーキングしていた事は
許せないけど…黙っていてくれるなら
その事については不問にしてやる
だから頼む……皆にはバラさないでくれ
もしボクが女の子だっていう事が
学園の皆や理事長にバレってしまったら
お嬢様の執事でいられなくなってしまう
ぞ、その為だったらなんだったとするつもりだ
だからその……「ごんな事くらいつ
お前たちのチンカスをお掃除する事くらい
どうってことないんだから……」

ビ
ク
ッ
♡

ポ
ロ
♡

ぽ
き
♡
ぽ
き
♡



うっ…ゴムみたいな皮を剥いたら中にこんなに汚れが溜まって…ほ、本当にこんな臭くて汚いモノを掃除しなくちゃいけないのか…？
(着替えを携帯で盗撮されてるからボクが女の子だっていう証拠は完全に押さえられてしまってるし…それさえなければジローみたいに殴って記憶を消去できたのに…) …へ？ べっ、別に物騒な事なんてぜぜ、全然考えてなんていないぞっ!!
だ、大丈夫っ！ ちゃんとやるからその携帯をしまってくれ…!!

「うっう…けど、こんな臭いモノをお口で掃除しないといけないなんて…でも、臭いけど…なんだが変な感じだ嗅いでいるうちに慣れてくるというか…臭いけど…嫌な匂いじゃなくなってきた…」
「これだったらお口で掃除しても…なにを考えているんだボクはっ!!」



んっ……♡ や、やめないかっ……!!
そんな風に鼻先に押し付けられたら
頭がおかしくなってしまうそうだ…
イカ臭い匂いがツンって鼻の奥から
頭の奥にまで響いてきて…すうっ♡
はあ…♡ ニ、こんなの変だ…
臭いって思ってるのに、鼻が勝手に
もっともっ♡って嗅ぎたがってる…
頭の中が臭いチンカスの匂いで
いっぱいになるの、気持ちいい♡
え……? あ、ああ…すまない
これを掃除しないとイケないんだ…
ボクの舌で…チンカスを…♡



ドキ♡
ムワァ♡

ドキ♡

んちゅっ♡ れるっ♡ しろおお…♡
にちゅっ…くちゅっ…じゅるるっ♡
はああ…♡ ちんかひゅう…♡
匂いもすこいけど…味もすこい…♡
えぐいくらいに濃厚で
舌が痺れるくらい塩辛いのに
どこかムツミツみたいに甘くて…
皮の隙間に詰まった味の濃いチンカス
舌で穿るのやめられない…♡
弱みを握られて仕方なくなのに
こんなにチンカスの味と匂いに
夢中になっちゃうなんて…♡

んはあ…♡ チンカス舐めるの止まらない…♡
ボクの回が作り変えられちゃってる…♡
こいつらのチンカス掃除機にされちゃってるっ…♡
やめないと思って思うのに…これ以上続けたら
取り返しがつかなくなるってわかってるのに
舌が気持ちよさに負けちゃってるよお…♡

にちや♡

れろっ♡
ちゅ♡

ふあああつ♥ ななな、なにっ♥
い、いきなりおしっこをかけるなんて
お前達一体何を考えて——えっ?
おしっこじゃなくてザーメン……?
気持ちよくなったらチンポから出る
チンカスの元みたいなもの……?
んっ……じゅるっ♥ くちゅくちゅっ♥
んんう……ごきゅっ♥ 本当だ……
ネバネバして喉に絡む液体だけど
味はチンカスに似てる気がする……♥
チンカスが皮の中で発酵したチーズで
ザーメンはキンタマの中で作ってる
ミルクなのか……んっ♥ ちゅるっ♥
はあ……ザーメンも美味しい……♥



「こ、これでもういいのか……？
あつ…盗撮したデータも消去したんだ…
……で、でも…ボクの秘密をお前達に
知られた事には変わりないから…
だから…も、もしお前達さえよければ
ボクと友達になつてくれないか……？
それで…またチンカスが溜まったら
ボクが今日みたいに掃除してやるから…
い、いきなり過ぎると思っうけど
だつて…さっきからおかしいんだ
お前達のチンカスを食べてるときから
おなかの奥がきゅんきゅん♡つて
切なく疼いちゃつてるんだ……♡」

嫌な感じじゃないけど…さっきからずっと
おしっこを我慢しているみたいにもズムズして
アソコが落ち着かなくなつてるんだ……
ジローの女性恐怖症を治すレッスンみだいに
誰かの協力がないと克服できないと思っうから
こんな事…お嬢様にも相談できないし
友達としてボクに協力してくれないか……？

ドキ♡♡

ドキ♡



ハア♡

キユ♡

ゴッ♡

んくうううっ♡ んはあっ♡ ほおおっ♡
も、もう少しゆっくりしてくれっ♡
そんなに激しくお尻を穿り回されたら
またすぐにイツちやうからあ♡
イカされるたびにおなかの奥が
きゅんっ♡ってなるのが強くなつて…
え……？ オマンコでセックスをしたら
この疼きが解消できるのか……？
で、でも……いくら友達でもそれは……
アナルセックスくらいなら
友達だったら当たり前だけど
お、オマンコは駄目だっ……！
だつて……オマンコを穿られたら
完全に女の子になっちゃうから……♡
だからオマンコだけは駄目……
ボクの事を女の子にしようとしないで♡

ゴッ♡
ポッ♡

ゴッ♡
ポッ♡



ビクビク♡

ビクビク♡

ズボ
オオ♡

あああああ♡ う、ウソ……
オマンコに……チンポ入ってるっ♡
駄目って言ったのに……んああ♡
初めてはジローに……思ってたのに……
ジローに女の子にしてほしかったのに……
なのに……なんで……悲しいはずなのに
オマンコ喜んでしゃってるよおっ♡
痒い所にやっとなが手が届いたみたいに
オマンコのお肉がチンポに擦られると
疼いて仕方なかったおなかの奥へ
気持ちいいのが入り込んできちゃうっ♡
怖いよ……助けて、カナちゃん……
ジロー……おとおおんっ♡



んほおおお♡ と、届いでるうっ♡
おなかの奥の一番気持ちいいところに
チンポが届いちちゃってるのおおっ♡
こんなのダメっ♡ 反則だからあ
ケツ穴穿っておなかの奥を疼かせて
切なくなっちゃったオマンコを挟んで
奥を気持ちよくさせちやうなんてえ…
こんなの知ったら男の子のフリなんて
もう出来なくなっちゃううっ♡
オマンコの奥にチンポ覚えさせられたら
いつでもどこでもチンポの事しか
考えられなくなっちゃうじゃないかあっ♡
チンポバカじゃあ執事は務まらないからっ♡
お嬢様よりもチンポに仕えたくなるからっ♡
だからこれ以上穿らないでえええっ♡

ゾワッ♡
ゾワ♡

ズグッ♡
ズググ♡

んあああ♡ んほオツ♡ ほひイツ♡
ふえっ? もう撮ってるのか……!!
え、えっと……カナちゃん元気……?
涼月家から突然いなくなっちゃって
心配したかもしれないけど……
こうして新しいご主人様と一緒に
元気でやっています……♡
だから今日はボクの元気な姿を……
キモオタ専用オナホ執事になって
毎日お坊ちやま達の包茎チンポを
オマンコで過保護にお守りしている姿を
カナちゃんに見て貰いたくって
ハメ撮りビデオメールを送ったんだ……♡

執事であるために男の子のふりをしたボクが
どれだけもつたいたい事をしてたのか
ご主人様達の包茎チンポが教えてくれたの♡
だからいっぱい見て行ってね……
カナちゃんの知らないボクのいやらしい姿を……♡

ハァ♡

アイ♡
スアイ♡

こうやって……んほおっ♡ おっほ♡
自分から積極的に腰を振ってあげると
お坊ちやま達の敏感な包茎チンポは
すぐにドピュッ♡ってしちゃうんだよ♡
それに女の子の制服を着てあげたら
いつもより濃いザーメンを子宮に
いっぱい注いでくれるんだ……♡
だからカナちゃんを着せたがっていた
可愛い服よりももっとえげつなくて
いやらしいスケベ丸出しの格好も
いっぱいしちゃってるんだよ♡
もしかしたらネットを探したら
見つかったちゃうかもしれないから
絶対に探さないでね……んおおっ♡



ほひイッ♥ んへエッ♥ おおおおおっ♥
キてるうううっ♥ ザーメンくるううっ♥
カナちゃんに見られちゃってのに
だらしなはんほお面晒してるよおおっ♥
ごめんねカナちゃんっ♥
涼月奏に仕えていたボクはもういないのっ♥
カナちゃんを守るために鍛えてたのに
不摂生なメタバ腹のキモオタに
敏感オマンコを包茎チンポで小突かれて
一発でオナホに墮ちちゃったのっ♥
オマンコでお坊ちやまの包茎チンポの皮を
ぶりゅんっ♥って剥いたり被せたりする
皮ズリ補助のオナニ道具みたい
扱われちゃう快感を知っちゃったから
女の子になんて仕えられなくなったのお♥

それに主人様達が毎日ご馳走してくれる
皮チンポの中で熟成発酵させたチーズがないと
駄目なチンカス中毒になっちゃったからあ…♥
だからごめんなさいカナちゃんっ♥
近衛スバルはチンカスで餌付けされちゃって
牝犬執事に墮とされちゃいましたっ—♥♥♥



はあ...はあ...♡ ごめんね...
でも...カナちゃんもジローの事
本当は好きなんだよね...?
ボクはもうジローの事を好きなんて
言えない肉体にされちゃったから
カナちゃんには幸せになって欲しいんだ...
だって、お風呂で見たジローのチンポは
お坊ちやま達の包茎チンポに比べて
とっても小さくてキンタママも小ぶりで
ボクには物足りなかったから...♡
だからジローの清潔な短小チンポは
カナちゃんにあげるね...♡
それじゃあ...カナちゃんはジローと
清く正しいセックスライフを送ってね♡
学生らしい本気アクメに届かない
不完全燃焼なセックスしないと駄目だよ?

やほ♡

ほあ♡

ドブッ♡

カナちゃんがジローの短小チンポでイケない間も
ボクはお坊ちやま達に両穴穿られまくって
下品顔晒してマジイキしちゃってるだろうけど
カナちゃんはこっちに来ちゃ駄目だからね...♡
だって...ご主人様達のチンポに仕える喜びは
執事であるボクだけのものなんだから...♡

ふふっ♡ このチンポでスバルの事を
あんなふうに墮としたのね……♡
確かにあの初心なスバルが
こないやらしい匂いを嗅がされたら
すぐにどうにかなってしまおうでしょうね
でも、だからってあの子を私の許可無しに
自由にしようなんて許せないわね
さて…どうしようかしら？
スバルを感わず悪いチンポなんて
切り落としてしまいたいところだけど…
まあ、あの子が自分の意思で
貴方達のスケベ専用執事になると決めて
オマンコを捧げたのだから
それは尊重してあげるべきね
そうなるよ——

ヒッ

くちゅっ♡
くちゅっ♡





ねえ……私の事も堕とせるかどうか
このチンカスで試してみない？
スバルにあそこまで言われて
ジローくんになびくのも……ねえ？
せっかくだからジローくんと貴方のを
比べてあげるわ……♡
ジローくんのはしゃぶるまでもない
評価値最低の短小チンポだけど
このだらしなく皮がビロビロに伸びた
セズリ中毒のスケベチンポだって
十分なマイナス評価だと思っけれど？
これでもし皮の中で何週間も熟成させた
チンカスが期待はずれなようなら……
去勢されても文句は言えないわよね♡
それで、どうするのかしら？
涼月奏のおロマンには
そのくらい危険を冒してでも
味わってみる価値はあると思うのだけど？

くすっ♥ いい返事ね♥
ジローくんにも見習わせたいくらいだわ
けど、チンポのほうはよくないわね
長い間剥いていないから皮とカリ首が
チンカスで癒着しちゃってるじゃない♥
わざわざお口の中でふやかしてから
剥いてあげないといけないなんて
手のかかる包茎チンポだわ……♥
匂いのほうも少し剥いただけで
生臭くて濃い匂いが漏れちゃってるし…
毎日休まず皮センズリをコキまくって
引きこもりの皮の中で早漏ザーメンを
お漏らししていたのかしら？
ふふっ♥ こんな匂いを嗅がされたら
貴方が惨めに一人スケベをしている姿を
想像しちゃうじゃない……♥

ヌチャアア♥

ブルン♥





んぽぽっ♡じゅっぽ♡じゅぽおっ♡
んふっ…じゅるるっ♡どうかしら？
涼月奏のバキュームフレアは……♡
私のこないやらしい顔を見れるなんて
随分な幸運だと思っわよ？
……ああ、安心してちょうだい
貴方みたいな底辺の人間に見られても
全く恥ずかしくなんてないから♡
貴方はただ身を委ねていけばいいの…♡
いやらしく動く舌にせつかく溜め込んだ
大事な大事な熟成チンカスチーズを
全部綺麗に穿られて食べられて
搾乳機に強制的に搾られるみたいに
早漏のチンポからみつももなく
臭いチンカスの元をぶっぴゅっ♡って
吐き出しちゃいなさい……♡

じゅるる
るっ♡



んこおオッ♥んぶつうつうつう♥
すこい量……鼻にまで逆流して……
んんっ……ずるるるうっ♥
あら……さすがに少しはしたくないとこを
見せちゃったわね……くすくすっ♥
——で、すぐにイカされちゃった気分は
どうかしら？ 惨めな早漏チンポさん♥
やっぱり貴方程度じゃあ私の事を
墮とすのは無理だったみたいね
それじゃあ……このだらしのないチンポは
これからは私が所有してあげるから♥
命令があるまでオナ禁をしてチンカスと
ザーメンを溜めておきなさい♥
射精する権利も全て私の物なのだから
そのくらいは当然よねえ……？
さあ、チンポの所有権を放棄して
家畜として飼われる事を誓いなさい♥
豚にそっくりな貴方には
お似合いの境遇でしょう……♥





ちよ、ちよと……！ やめなさいっ！
挿入なんて許した覚えはないわよっ！
キモオタの分際でそんな真似……んああっ♡
やめっ……擦りつけないでえっ……♡
いいから落ち着いて……ね？
テンプの所有権なら返してあげるから……
そんな……それじゃ駄目って……♡
くっ、調子に乗って……んはあああんっ♡
はあっ……はあっ……♡ わ、わかつたわよっ！

認めるっ！ 認めるからあっ！
貴方のテンプカスをひょっと「画」でお掃除しながら
オマツコを「ろ」に「し」ちやってたっ！
貴方のテンプカスとテンプはツロークンなんかとは
比喩物にならないほど立派でスケベですっ！
こ、これですいでしょう……これ以上はもう……
今オマツコを責められちゃったら、私——



んほおおおつ♡ は、挿入ってるううつ♡
熟成チンカスで発情させられちゃった
処女オマンコに根元までずっぽりいっ♡
ごんなの反則よおつ♡

堕どす気満々のチンポで初物オマンコ
ズボズボするの反則ううつ♡
一発で脳みその奥まで響いちやうからあつ♡
スバルやジロークン……大切な人達の事が
キモデブチンポの匂いと味と形で
塗り替えられてイッちゃうううつ……♡

ブル♡

んほ♡

んほ♡ ほっ♡ ほっ♡ ほおおつ♡
出ちやうつ♡ アッ声出ちやうのおつ♡
下品な息遣いと一緒な大事なモノまで
回からどんどんとぼれちゃってる……♡
このままじゃ本当にバカになっちゃう……♡
最低のチンポバカにされちゃうつ……♡

ぐひいっ♡ ひいっ……くふうっ♡
奥に子宮に届いちやうてるう……♡
やだっ♡ そこは突いちや駄目えっ♡
そこはとつてもチンポに弱いのおっ♡
攻め込まれたらあつさり攻略されちゃう
女の子の一番大事で敏感な部分のおっ♡
駄目っ……耐えないと……
涼月家次期当主の私がこんな……
能力も容姿も人格も最低なキモオタに
屈服アクメさせられちゃうなんて……
そんなのありえないんだからあつ……♡



耐えてっ♡ 耐えるのよ涼月奏っ♡
歯を食いしばってれば絶対耐えられるからっ♡
ズボズボされてるオマソに意識を集中するの♡
敏感な肉襲の一枚二枚を擦り上げられるたびに
背中を突き上がってくるアクメの奔流に
気付かないふりを決め通せば——ッ♡♡♡



んはあああつ♡ 無理っ♡ 無理でしたあつ♡
女の子がチンポに抗えるはずがないのおっ♡
こんなふう子宮に直接ぶつかけたら
女の子は皆お便所に堕ちちやうからあつ♡
学園一の美少女なんて持て囃されていても
涼月家のご令嬢なんて気取っていても
チンポ相手には全然無意味でしたああつ♡
オマンコ穿られて中出しキメラれて
女の子の肉身を剥き出しにされちやったっ♡
えげつない肉壺でしかない女の子の本性
キモオタ相手に全部晒しちやってるのおおっ♡

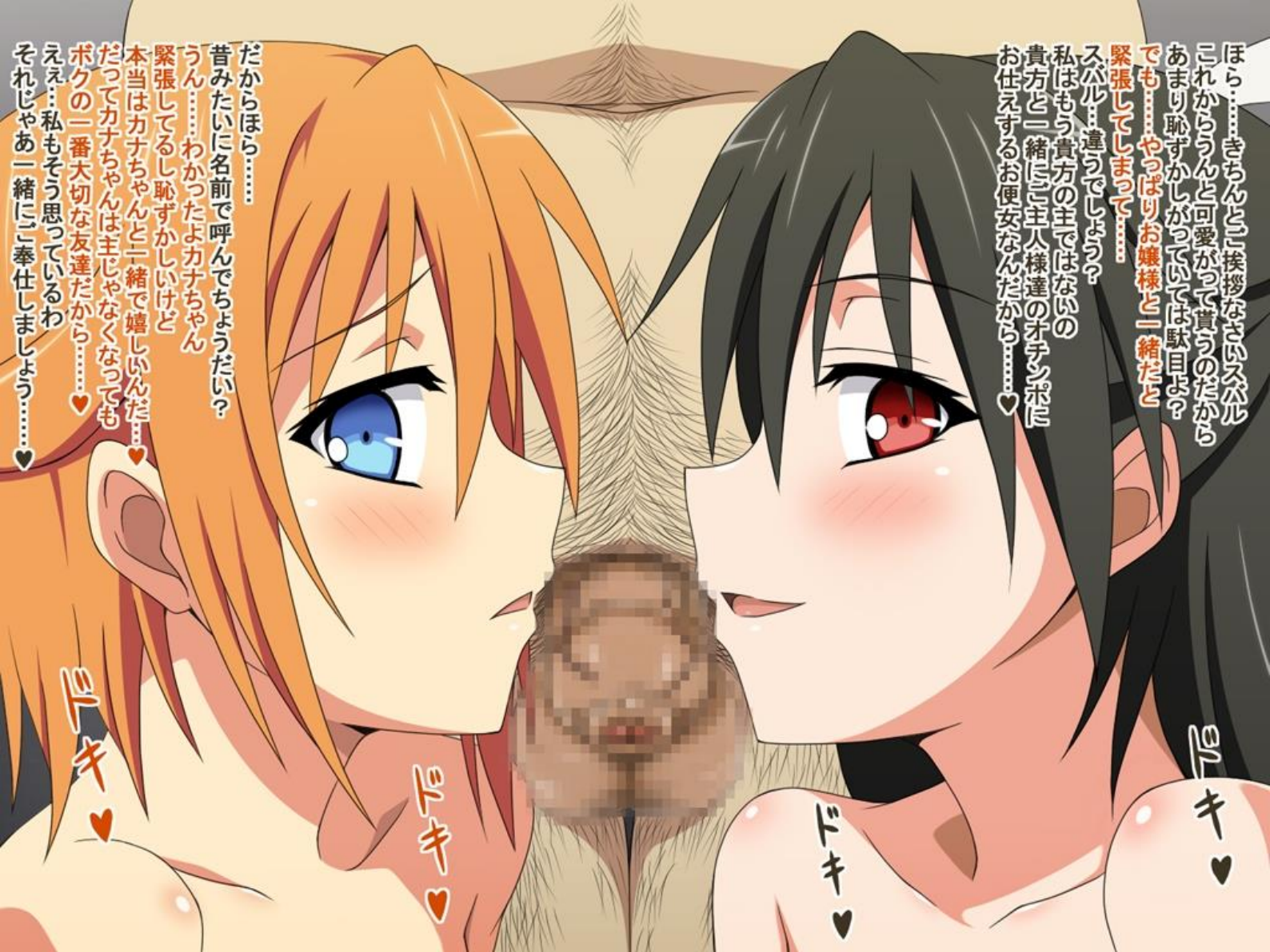


♡♡♡♡♡

んおおお……おほおおおお……♡
子宮の中にキモオタの臭いメタボ遺伝子が
たっぷり染み込んできちやってるのおお……♡
あははっ♡ 上書きされちやったあつ♡
涼月家に相応しい英才教育を受けてきた
次期当主・涼月奏の過去も現在も
キモオタ専用精液便所に堕ちる未来に
全部塗り替えられちやったあ……♡

ほら……きちんと「挨拶なさいスバル
これからうんと可愛がって貰うのだから
あまり恥ずかしがってはいけませんよ。
でも……やっぱりお嬢様と一緒にだと
緊張してしまっ……」
スバル……違うでしょうか？
私はもう貴方の主ではないの
貴方と一緒にご主人様達のオチンポに
お仕えるお便女なんだから……♡

だからほら……
昔みたいに名前で呼んでちょうだい？
うん……わかったよカナちゃん
緊張してるし恥ずかしいけど
本当はカナちゃんと一緒に嬉しいんだ
だってカナちゃんは主じゃなくなっても
ボクの一番大切な友達だから……♡
ええ……私もそう思っているわ
それじゃあ一緒に「奉仕」しましょう……♡



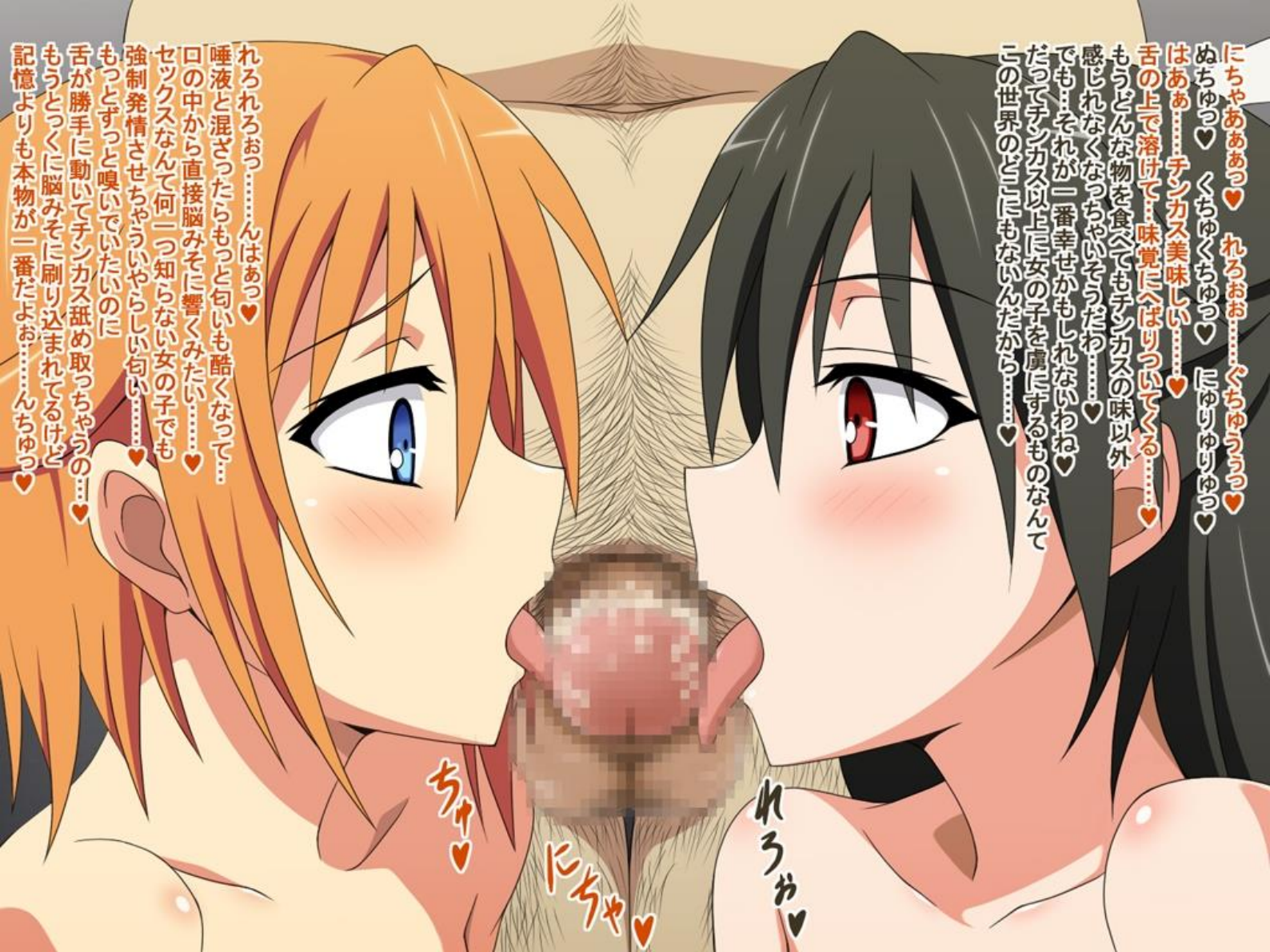


んっ……このねっつりとした酸っぱい匂い……♡
 すっつ……何度嗅いでも堪らないわ♡
 あっ……するいよカサちゃんっ♡
 ほ、ボクも……すすんすんっ♡
 はああ……頭がぼーっとしてしちゃっつよお……♡
 それにヨダレが溢れてきて……じゅるっ♡
 あら……はしたないわねえバルったら……♡
 でも……んっ♡ 私も言えないわね♡

こんなものを間近で嗅がされたら
 どんなに清楚な女の子でも我慢出来ずに
 お口の中をとろとろにしちゃうわよ……♡
 ご主人様……もうお掃除してもいいですか？
 早くチンカスをお掃除したくっつて
 舌がジンジン痺れてるんです……♡
 じゅるるっ♡ ああ……早くチンカス掃除したい♡
 チンカス……♡ チンカス……♡
 お願いだからチンカス食べさせてっ……♡

ムワっ♡♡

ツン♡



にちやあああ♡ れろおお♡ぐちゅっ♡
 めちゅっ♡ くちゅくちゅっ♡ にゅりゅりゅっ♡
 はああ...チンカス美味しい♡
 舌の上で溶けて...味覚にへばりついてくる...♡
 もうどんな物を食べてもチンカスの味以外
 感じれなくなっちゃいそうだわ...♡
 でも...それが一番幸せかもしれないわね♡
 だってチンカス以上に女の子を虜にするものなんて
 この世界のどこにもないんだから...♡

れろれろおっ...んはあっ♡
 唾液と混ざったらもっとういも酷くなって...
 口の中から直接脳みそに響くみたい...♡
 セックスなんて何一つ知らない女の子でも
 強制発情させちゃういやらしい匂い...♡
 もっとずっと嗅いでいたいのに...♡
 舌が勝手に動いてチンカス舐め取っちゃうの...♡
 もうとっくに脳みそに刷り込まれてるけど...♡
 記憶よりも本物が一番だよ...んちゅっ♡

ちゅ♡

にちゅ♡

れろか♡

あはっ♡ スバルがワガママを言ったから
ご主人様達が用意してくれたわよ♡
んっ♡ こんなにチンポがいつぱい♡
いいの...? 全部食べちゃっていいの...?
あら! そんなの駄目よスバル
私の分も残しておいてくれなさいと
それに! ビデオに撮られている事を
もう忘れちゃってるのかしら?
ジローくん宛てに送るからって
少しはりきり過ぎじゃない?

ジローの事なんてどうでもいいっ!
ビデオに撮るのだって
そうしたほうがご主人様達が
興奮してくれるからで...
ジローみたいにボクやカナちゃんに
振り回されるだけの情けない男よりも
秘密を握ったらそれで脅迫してきて
無理やりチンカス掃除機にしてくれるような
ご主人様達のほうがずっとカッコいいんだからっ♡

ズ

ズ

イッ♡

キョフ♡

♡





んああああ♡ ふわああ♡
んくっ.....ふはあ♡ ちゅるるっ♡
ふふっ♡ スバルの愛の告白で
ご主人様達も喜んでくれたみたいだね♡
愛の告白なんて...そんな.....
恥ずかしくはなくてもいいわね♡
とっても女の子らしくったわ♡
チンポで恋する相手を選んじやうのは
牝として当然の本音だもの.....♡

それじゃあ...カナちゃんはどうなの？
ボクみたいに脅されたわけじゃないのに
どうして自分から.....
それはねスバル.....貴女がいたからよ
子供の頃から一緒だったんだもの
大切なスバルと一緒にいられるのなら
お便所に堕ちる事くらい構わないわ.....♡
そう.....私が自分から望んだのよ
貴女と一緒にチンカス掃除機になりたいって.....♡
カナちゃん.....カナちゃんっ!!

ビュッ♡

グリュ

グリュ♡

グリュ♡



あは♡

ハア♡

はあい♡ ジローくんお待ちかねの本番よ♡
貴方の事が好きだった女の子達が
キモオタの包茎チンポでオマンコ穿られる姿
しつかりその目に焼き付けてちょうだいね♡
そうだぞジロー♡ ポクとカナちゃんで
ジローの粗末な短小チンポをシッコシッコしまくって
ご主人様達がボク達の子宮に排泄するみたいに
ティッシュの中へ薄味のチキンザーメンを
びゅっびゅっ♡ってたくさん吐き出すんだぞ♡
ふふっ……光栄に思いなさいよ♡
一度でも好きになってしまった相手として
これからもこうして定期的にオカズ映像を
プレゼントしてあげるから♡
貴方の好きなスバルが危険日に種付けされて
妊娠アクヌを決めちゃう非常な現実から
目を逸らしたら駄目なんだから……くすっ♡

ズ

ッ♡

ズチユッ♡



んほオツ♡いきなり突き上げないでえっ♡
カナちゃんが変わな事言うからあ……んヒイツ♡
だって…本当の事じゃない……はああんツ♡
だからこそ……こうやってえげつないオマンコ姿を
見せ付ける価値があるんじゃないっ♡
ジローくんがどんな顔で小さなチンポを
握り締めているかなんてどうでもいいけど
そういう相手が画面の向こうに居たら
ご主人様が公開処刑ピストンしてくれるものっ♡
ほらっ…スバル……ジローくんに向けて
アへ面晒して死刑宣告してあげてっ♡
脅されたからなんかじゃない
自分から望んでスケベ専用執事に堕ちたって事
教えてあげなさいっ……♡♡♡

ゴ
ツ♡

ズ
ゴ
ツ♡



ひぎいっ♡ イクっ♡ オマンコイクうっ♡
キてるっ♡ 今シたっ♡ 妊娠シたあっ♡
ボクの卵子がたくさんのキモテブ精子に
輪姦フアックされて陥落させられちゃったあっ♡
ジロー見てっ♡ 今ボク受精したからっ♡
キモ豚ご主人様の赤ちゃん出来ちゃったのオツ♡
んふうっ♡ スバルったら酷い顔……♡
スバルのあんな顔見せられちゃったら
危険日じゃないのに排卵しちやいそう……♡
ねえ…私の子宮ももっといじめてちょうだい……♡
チンポで奥の奥まで執拗に穿りまくって
受精レイプされたがりのスケベ卵子を
無理やり引きずり出して欲しいのっ……♡
ボクからもお願いしますっ♡
カチちゃんも妊娠させてあげてっ♡
妊娠するのも……出産するのも……
全部カチちゃんと一緒がいいのおっ……♡

ポビユッ♡

ビュルルッ♡

ビュッ♡

ビュッ♡

ビュッ♡



——見てるかジロー♡
ボク達のおなか…こんなに大きくなったんだ♡
母乳も…んっ♡ほら…こんなに♡
もうすぐ出産を控えるから
オマンコは控えないとって思ってるんだけど
やめられなくて…んああッ♡
ケツ穴のほうは毎日『友達』の皆に
使わせてあげてるんだけど…こめんジロー
もうお前とは友達でも何でもないから
お前にはボクのケツ穴を使わせてあげられない
だってシローの短小チンポでケツ穴穿られても
絶対気持ちよくなんなれないから…♡
あらあら…フられちゃったわね♡
残念だったわね…坂ま“チキン”次郎くん♡
今度生まれてくる時にはそんな短小じゃなくて
立派な包茎チンポに生まれこれるように
祈っていてあげるわ——それじゃあね♡